

キーワード:義足 適合

< 動的採型システムの開発 >

< Dynamic Casting System (DCS) >

なんのための研究？

義足製作には多くの工程が必要であり、フィッティング(適合)調整も義肢装具士の高い専門技術が必要です。そのため、義足完成までに長い時間を必要としていました。



研究のポイントは？

各種センサとコンピュータ制御を利用した新しいシステムにより、採型と同時に義足歩行が可能となります。また、“きつい、ゆるい”といった切断者の感覚も採型時に考慮されます。



実用化に向けて

このシステムを利用することにより、義足製作期間が大幅に短縮できることがすでに明らかとなっています。実用化に向けて、システムの効率化と臨床での検証を続けています。



国立身体障害者リハビリテーションセンター研究所
補装具製作部
研究代表者 佐々木一彦 sasaki@rehab.go.jp

